

地域の絆で土砂災害による被害者をゼロに

地区防災マップ作成 上水内郡小川村 (防災・安全交付金(総合流域防災)情報基盤整備事業)

土砂災害防止工事だけでは災害を防ぎきれない
→土砂災害危険箇所は県内に約16,000箇所



情報伝達、警戒避難体制の整備が必要



行政機関からの情報伝達には限界がある



地域住民自らで主体的に判断して早期避難することが重要



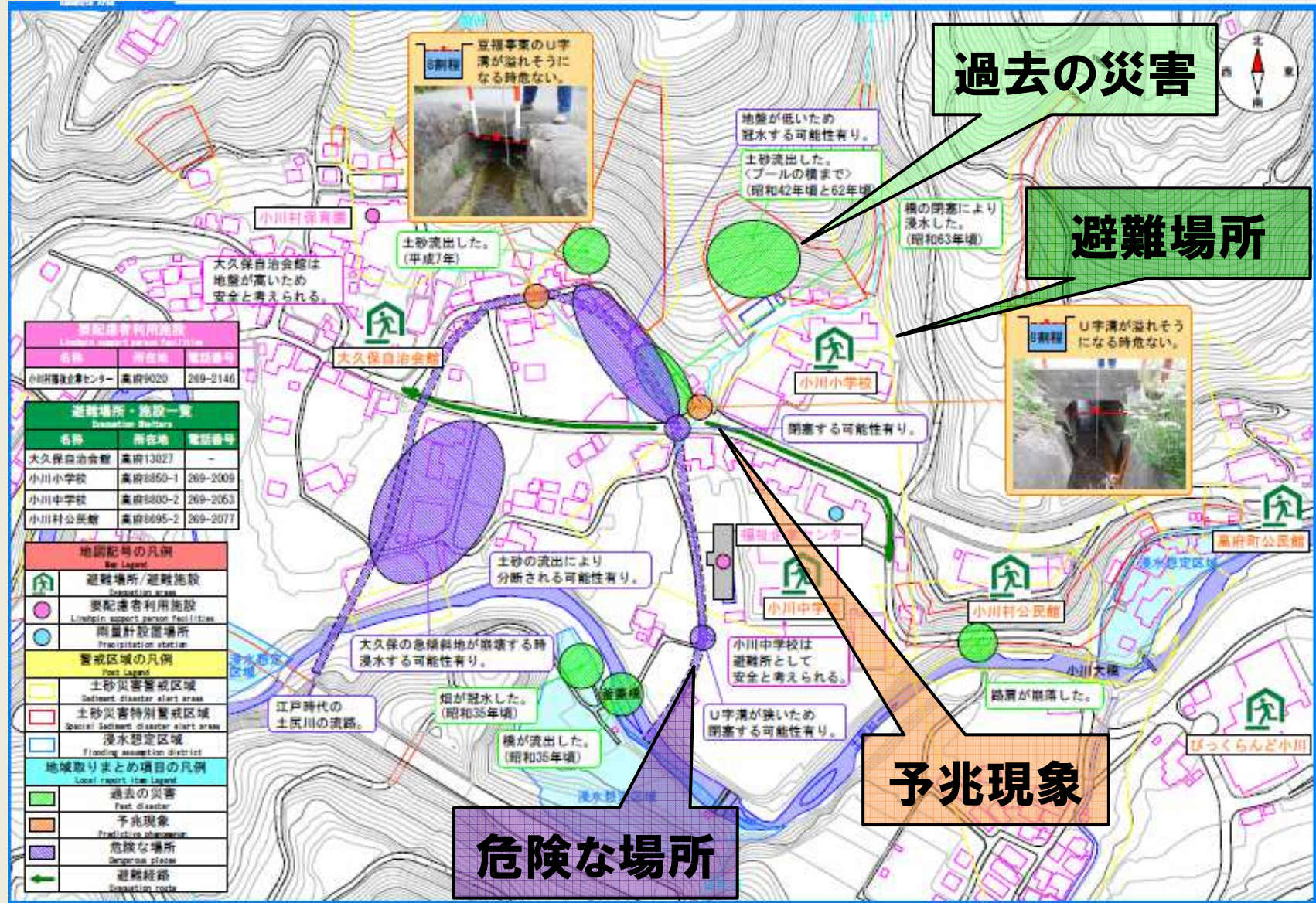
自主避難ルールや危険箇所を記載した
地区防災マップを作成し、いざという時に備える

土尻川砂防事務所砂防所砂防第一係
(課長)飯澤 芳彦 (担当)山崎 和貴
〒381-3163長野市七二会己973-1
TEL: 026-225-2511 FAX: 026-229-1024
E-mail: dojirisabo@pref.nagano.lg.jp



(懇談会)

地区防災マップ



整備効果

①地区の危険箇所、過去に災害が起きた箇所等を地区の住民で共有

既存の資料

- ・土砂災害警戒区域
- ・避難場所



懇談会により新たに決定

- ・過去に災害が起きた箇所 (16箇所)
- ・地区の危険箇所 (20箇所)
- ・避難経路



住民主導型 地区防災マップ



②自主避難ルールの構築

小川村の人口の25%に
当たる世帯へ地区防災
マップを配布

③防災講座の開催



(防災講座)

④避難訓練参加者数の増加

	H27	H28	H29
人口(高府町区)	695人	682人	646人
避難訓練参加者	243人	246人	257人
割合	35%	36%	40%



年々増加

地域の皆様の声

【高府町区長】

地域の災害履歴や危険箇所を地区のみんなで共有し、記録に残すことができて良かった。

【小川村役場職員】

平成29年から避難訓練の主催が、消防団から自治会へ変更となった。住民の方の防災意識が高くなっていると感じる。